

あなたのまちに 気象防災アドバイザーを

こんな **お悩み** ありませんか？

住民への周知啓発を
もっと充実させたい



地方公共団体

避難情報の発令を
適切にできるか不安

地域に特化した
気象解説を聞きたい

そのお悩み

気象防災アドバイザー

にお任せください



気象防災アドバイザーは、国土交通大臣が委嘱する、気象防災のスペシャリストで、限られた時間の中で
予報の解説から避難の判断までを一貫して扱える人材です。以下は活動内容の一例です。

平時の対応

- 地方公共団体内の研修や訓練の企画・運営を通じた人材育成
- 地域住民を対象とした普及・啓発
- 避難情報発令基準やタイムライン等の防災計画の策定・改善
- 日々の気象解説

など

災害時の対応

- 避難情報発令についての首長への進言
(防災情報や河川水位を読み解き、各地区の地形特性を踏まえ、首長に地域防災計画に基づく避難情報発令について進言)
- 気象状況や河川水位に対する危機感、避難場所の開設・閉鎖の見通しについての職員への解説

など

新潟県 三条市



小学校における防災教育

群馬県 前橋市



市民を対象としたワークショップでの解説

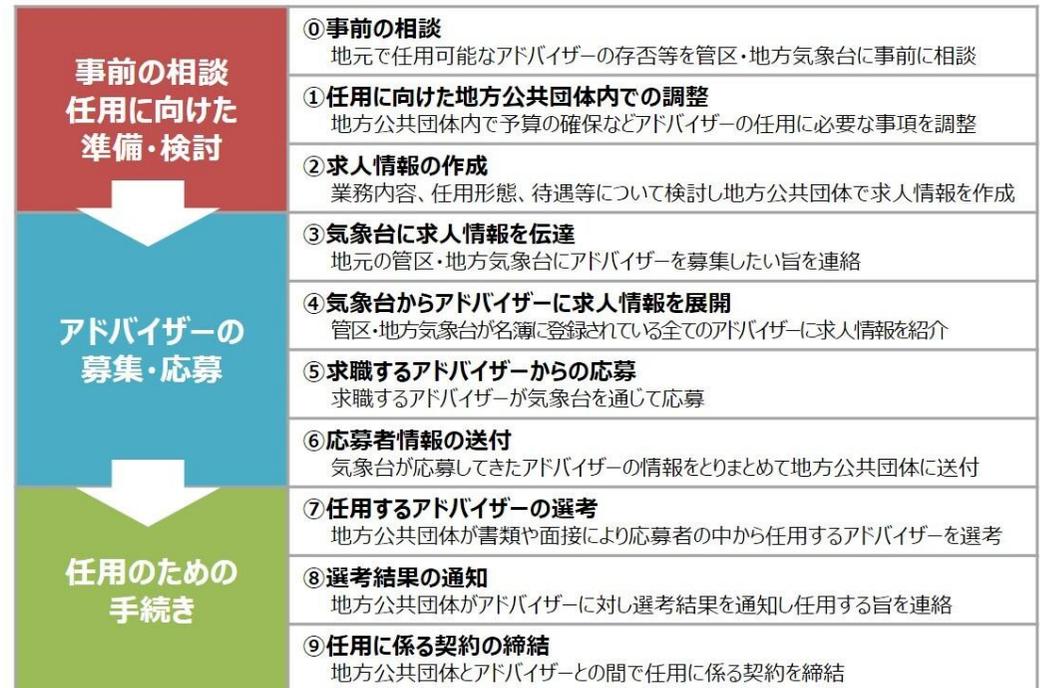
群馬県 渋川市



市の防災訓練での解説

地方公共団体における任用までの流れ

下記は任用までの流れの一例です。各地域での実際の手順は、地元気象台とご調整ください。
任用に係る具体的な手続きは、各地方公共団体において規定するところに則り行ってください。



気象防災アドバイザーの任用形態の例

例 1 年度単位での雇用

会計年度職員等として年度単位で雇用し、防災課等に日常的に勤務（災害発生時には夜間・休日でも原則的に対応）させる。

〈待遇〉 月給を支給 など

例 2 必要時に登録者を招へい

年度単位でアドバイザーとして登録し、会議や研修がある時、災害発生時に、必要に応じてその都度招へいする。

〈待遇〉 稼働日数に応じた謝金 など

例 3 単発での依頼

地方公共団体職員向けの研修、地域住民向けの講座などイベントがある際に、単発で講師等を依頼する。

〈待遇〉 稼働時間数に応じた謝金 など

気象庁 ホームページより



とみ や し
富谷市
Tomiya City

富谷市子どもにやさしいまちづくり宣言



「子どもの権利条約」に基づき、私たちは、

- 1.子どもが大切に育てられ健やかに成長できるまち
- 2.子どもが安心安全に暮らすことができるまち
- 3.子どもが友だちと交流し、楽しく遊び学べるまち
- 4.子どもが地域社会の絆の中で役割を持ち、生き活きと参加できるまち
- 5.子どもの意見を聴き、まちづくりに活かすまち

の5つを柱として



「富谷市子どもにやさしいまちづくり」の推進を宣言いたします。



富谷市ホームページより



岐阜県ホームページ
「ぎふ子育て応援団」より



さいたま市ホームページ より